

令和  
5 年度

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	3	6	十分なスペースを確保しており、机の配置や児童と職員間の適切な距離に十分な配慮をしています。	今後も療育スペースに関しては、療育により集中できる環境を整えるため、工夫を重ねてまいります。
	2	7	2	国の基準以上の人員を確保し、利用児童に合わせた配置に努めています。	今後も、サービスの質を確保できるよう、職員配置の確認と見直しを随時行っておりま
	3	9		室内には段差は無く、バリアフリーで児童が転びにくいような工夫、また児童の目から見てわかりやすい構造になっています。	現時点では、当事業所に車椅子使用の児童は在籍しておりませんが、今後、受け入れる場合、環境、対応について協議検討してまいります。
業務改善	4	7	2	毎日の引継ぎ時や毎月のリフレクション会議を通じて、業務を振り返り、改善に努めております。	いつでも、どの職員が担当しても同じ手順で安定した支援が行えるよう、話し合いを重ねてまいります。また、会議録を作成し、必要に応じて見直しを行うことで、一貫性を確保してまいります。
	5	7	2	アンケート実施後、保護者様からいただいたご意見は速やかに全職員で共有し、業務改善に努めております。	今後も、保護者様からいただいたご意見を元に、より良い支援ができるように努めてまいります。
	6	6	3	COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。	今後も公式 Web サイトで公開してまいります。
	7	6	3	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	8	8	1	オンライン研修や事業所内研修などを通じて、積極的に研修の機会を確保しています。	今後も、定期的に研修の機会を設け、職員の資質や能力の向上に努めてまいります。
適切な支援の提供	9	7	2	定期的なアセスメントを実施し、保護者様のご意見や児童の状況を踏まえて、児童発達支援計画を作成しています。	アセスメント、ならびに担当者会議での情報共有を図り、より良い支援計画を作成できるよう努めてまいります。
	10	9		法人で統一されたアセスメントシートを使用しております。	今後も、適切にアセスメントを行うことにより、状況の把握へと努めてまいります。
	11	7	2	職員間での協議を通じて、活動内容を立案しています。	固定化しないようさまざまな活動プログラムを立案することで、児童が楽しく、意欲的に取り組めるよう職員間で話し合いをおこない工夫を行ってまいります。
	12	9		一人ひとりの特性や興味に合わせ、教材を選定し、プログラムが固定化されないように工夫しています。	今後も、固定観念を避け、児童一人ひとりの発達段階に合わせた学習や学びを促進するプログラム、また季節に合わせた行事など、多彩なプログラムを実施していく予定です。
	13	7	2	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している。	今後も平日、休日、長期休暇それぞれの時間を活かし、各児童の課題に沿った支援となるようつとめてまいります。
	14	8	1	各児童の特性に合わせて個別の目標を設定し、個別活動や集団活動などを柔軟に組み合わせた支援計画を作成しています。	今後も、個別活動と集団活動を組み合わせ、個々に合った支援計画を作成してまいります。
	15	6	3	業務内容に関する共有や、児童の支援内容についての打ち合わせを定期的実施しています。	今後も、支援開始前の情報共有と確認を継続して行っておりま
	16	2	7	業務内容に関する共有や、児童の支援内容についての打ち合わせを定期的実施しています。	今後も、支援開始前の情報共有と確認を継続して行っておりま
	17	9		日々、児童ごとに個別経過記録を作成し、これを支援の検証や改善に役立てています。	今後も細やかな記録の記載を徹底し、より良い支援が行えるよう努めてまいります。
関係機関や保護者様との連携	18	9		定期的なモニタリングを行い、児童の状況や保護者様のご意向に合わせた計画を策定できるよう、見直しを定期的実施しています。	必要に応じて、期間を問わずモニタリングを実施し、計画の見直しの必要性を検討してまいります。
	19	6	3	ガイドラインの総則の基本活動から複数の活動を組み合わせ、直接指導にあたる職員の意見をまとめて統一した支援をおこなっています。	今後も基本活動を軸に、利用児童が楽しみながら成長できるような支援内容を検討してまいります。
	20	9		児童発達支援管理責任者が参画しています。	各関係機関との連携は重要ですので、児童発達支援管理責任者が参加し、児童の状況を共有できるよう努めてまいります。
	21	8	1	送迎の為に下校時刻の確認や、学校の児童の様子について情報共有をおこなっております。	学校との連絡調整は支援を行っていくうえで必要ですので、今後も情報共有ができるよう努めてまいります。
	22	8	1	現在医療的ケアが必要な児童は在籍しておりません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっており、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	23	8	1	就学前から児童発達支援を利用いただいている児童が多く、別事業所を利用していた際の情報も相談支援専門員より共有していただき、状況把握に努めております。	今後も児童の支援に必要な情報を関係機関と共有していけるよう努めてまいります。
	24	8	1	現時点では対象となる児童がいませんが、必要な時期には適切に対応できるよう情報の整理をしております。	今後対象児童については、保護者様や障害福祉サービス事業所との連携に努めてまいります。
	25	8	1	各関係機関との連携に努め、担当者会議に参加し、助言を受けています。	今後も積極的に会議に参加し、関係機関からの助言をいただきながら、より良い支援に向けて努力してまいります。
	26	9		感染症流行の社会状況を考慮し、これまでは事業所での交流機会は企画しておりません。	適所を公にしたくない保護者様もおられるため、社会状況を考慮しつつご意見を伺いながら、検討してまいります。
保護者様への説明責任等	27	9		今年度は感染症流行の影響で参加できておりません。	感染症流行等の社会状況を考慮して自立支援協議会の部会員として積極的に参加し、意見を出し合いながら地域活動を展開していく予定です。
	28	9		連絡帳や送迎時に様子をお伝えし、保護者様とも定期的に情報共有ができるよう努めております。	今後も、保護者様と事業所間で細かな情報も伝え合いながら、共通の理解を図ってまいります。
	29	7	2	家庭連携の際に子育てのお悩みやお困りごとへのアドバイスをさせていただいております。	今後も、保護者様からのお悩みやご不明点に対しては、丁寧な対応を心がけてまいります。
	30	9		契約時に丁寧に説明させていただいております。また内容に変更などあった際にも、丁寧な説明を心がけています。	今後も、保護者様にわかりやすい説明を心がけていきます。また、ご要望があれば、定期的なモニタリングの際などに説明させていただきます。
	31	9		連絡帳や送迎の際にご相談をお受けしたり、ご希望に応じて事業所での相談の場を設け、お悩みを丁寧にお聞きし、助言等に努めております。	今後も保護者様からのご相談があった場合には、情報収集や職員間の共有を行い、早急に対応できるよう努めてまいります。
	32	9		今年度は感染症流行の社会状況を鑑み、実施はしておりません。	社会状況を考慮しながら保護者様のご意向をまとめ、開催の計画を立案してまいります。
	33	9		苦情受付窓口と苦情解決のそれぞれの担当を重要事項説明書に記載および事業所に掲示しております。また実際に苦情を受けた場合、その内容を職員間で共有し、問題解決に向けた迅速な対応ができるよう心がけております。	今後も快適にご利用いただけるように普段からの取り組みをしっかりと企画し、同時に、お申し入れをいただいた場合には、問題解決に向け迅速に対応させていただきます。
	34	8	1	毎月の「COMPASS だより」発行、公式 Web サイトでブログを定期的に更新し、事業所内や活動の様子を発信しております。	今後も継続して、公式 Web サイト、SNS、YouTube などを通じて療育の様子を発信してまいります。
	35	9		鍵付きのキャビネットで使用済みの書類の破棄についてはシュレッダーを使用しています。	今後も個人情報の取り扱いには細心の注意を払ってまいります。
非常時等の対応	36	9		児童には特性に合わせた支援方法で、情報伝達をおこなっています。保護者様に説明する際には、専門用語は避け、分かりやすく伝えられるよう心がけています。	スケジュール表や絵カードなど、視覚的なアプローチを活用しながら、児童一人ひとりの特性を理解し、保護者様にも状況に応じた情報伝達や意思疎通に努めてまいります。
	37	9		現在までは、地域住民をご招待する等の企画運営の機会はありませんでした。	今後の検討課題として、保護者様のご意向を伺いながらどのようにして企画していくかを検討し、具体的な方針を立案してまいります。
	38	9		各種マニュアルについては、事業所内に掲示しております。内容についても職員間でも共有できるよう定期的に確認しています。	緊急時に適切な対応ができるよう、これからも継続して保護者様へ掲示のお知らせ、また職員への周知を徹底してまいります。
	39	9		非常災害の発生に備え、火災、地震、風水害、不審者対応についての避難訓練を実施しております。	避難訓練は繰り返し取り組むことが重要ですので、今後も年間計画を立て、継続して取り組んでまいります。
	40	8	1	虐待防止の研修を実施し、虐待防止について周知徹底しています。	今後も事業所内での研修を継続し、職員の意識向上に努めてまいります。
	41	9		原則として契約書で禁止となっておりますが、やむを得ず必要となる場合には、保護者様に十分な説明のうえ、承諾を得て支援計画に記載しています。	今後も原則として身体拘束は行わない基本姿勢を大切にしつつ、やむを得ず必要となる場合には、事前に保護者様の同意を得て、かつ支援計画にも明確に記載してまいります。
42	9		アレルギーについては初回アセスメントの際に保護者様から聞き取り、全職員への周知・情報共有を徹底し、医師の指示書がある場合は、指示書に基づいた対応に努めております。	情報は定期的な更新に努め、今後も職員への周知を徹底し、食物の提供が行われる際には細心の注意を払ってまいります。	
43	5	4	ヒヤリハット事例が発生した場合には、報告書を作成し、勉強会を設けた情報共有に努めています。	引き続き事例を情報共有し、全職員が意識を共有し、再発防止や児童が安全に過ごせるように努めてまいります。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。